

広報

こうさ

Public Relations Kosa-Town Kumamoto



Contents 2月号・目次

- 特集 ■ P 2～3 : 平成22年甲佐町成人式
- まちの話題 ■ P 5 : 第1回町男女共同参画社会推進懇話会を開催
- 税 ■ P 6 : 住民税の年金からの天引きについて
- 木の風景 ■ P 16 : 津志田八幡宮のイチョウ

No.487



毎月1日発行

February 2010



甲佐町の次世代を担う新成人が集う

平成22年甲佐町成人式・1月10日(日)町生涯学習センター



幸せな二十年間



田上えりさん

〔天町区〕

沢山の懐かしい顔ぶれが揃い、成人という大きな節目を迎えられることを幸せに思います。このような素晴らしい式を御準備していただいた皆様本当にありがとうございます。この節目において考えることは、私たちは大人として責任のある行動をとっていかねばならないということです。子どもにみられても恥ずかしくない、手本となるような大人でありたいと思います。

この二十年間を振り返ると、本当に沢山の友達やお世話になった先生方、家族に恵まれてきたと思います。特に中学での部活の仲間、顧問の先生には感謝の気持ちでいっぱいです。みんなで勝ち取った中体連団体優勝は、鍛えられた精神力や仲間との絆など沢山得ることができたものの証となっています。部活で学んだことが、こんなにも心の励みや支えになるとは思ってもいませんでした。部活に入っ

てよかったと心から思います。そして私は第二高校理科を卒業し、現在九州工業大学に進学し、電気エネルギーを専攻しております。親のすねをかじりながらではありますが、日々充実した大学生活を送っています。卒業後にはエネルギー問題の解決に携わる仕事に就き、社会に貢献したいと思います。もう就職している人、これから就職の人、ママになった人、学生の人、いろいろな人がいるようですが、これからお互いの

祝 成人



成長や変化を見守っていられたらいいですね。最後に、今まで育ててくれたお父さん、お母さん、ありがとうございます。もうすこし迷惑をかけそうですが、これからもよろしくおねがいます。お互いに支え合ってくださいしよう。

成人式を迎えて



小林孝也さん

〔下豊内区〕

今日成人式を迎えて、恩師や懐かしい顔の友人達と久しぶりに再会できたことをうれしく思います。

友人達と話していると昔と人柄は変わっていませんでしたが、ふとした瞬間に大人になったと感じることがありました。

これまでの二十年間を振り返ると、様々な方々に支えられてきたことに気づかされます。幼稚園、小学校、中学校、高校の先生など、特に家族には感謝をしなければなりません。今こうして大学に通えていることも家族の支えがあつてのことです。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

その感謝を形に表わすためにも、大人としての責任と自覚を持ち、生きていこうと思います。しかし、これからは様々な苦難が待ちうけていると思いますが、ある漫画の言葉を胸に頑張っていこうと思います。

「あきらめたら、そこで試合終了ですよ。」

▼「誓いの言葉」を述べる新成人代表の佐藤さん



新成人の門出を祝福

平成22年甲佐町成人式

1月10日(日)町生涯学習センター・ホールで、平成22年甲佐町成人式が開催されました。今年の新成人は、平成元年4月2日〜平成2年4月1日生まれの対象で、町内の対象者は121人。式典には100人が出席しました。

初めに、米村千晶町教育委員長が「これまで皆さんが支えられてきたことに感謝し、若い力を甲佐町のために生かしてください」と式辞。各地区代表者が新成人全員の氏名を紹介した後、奥名克美町長が告辞、中村幸男

町議会議長が祝辞、甲佐中学校生徒代表の皆本凌太くん(2年・下豊内区)が激励の言葉を述べました。

続いて、新成人への記念品が緒方勝弥さん(横田区)に贈呈され、鳴瀬有紀さん(東寒野区)が「交通安全宣言」を宣言。

最後に、佐藤純さん(芝原区)が「成人としての自覚を持って、これからの甲佐町を担う者として力を合わせて、地域の人々とともに一生懸命がんばりたい」と「誓いの言葉」を述べました。

楽しい絵本の世界へようこそ

町生涯学習センター図書室で絵本読み聞かせ開催

町生涯学習センター図書室では、毎月第2・4日曜日午前10時30分から午前11時まで、読み聞かせボランティアによる「おはなしの会」を開催しています。会場は同室の「おはなしのへや」で、主に幼児や小学校低学年が対象。内容は、絵本の読み聞かせを中心に、楽しく触れ合う手遊びや、季節にあった折り紙やカードの作成と「おはなし

のへや」の壁での飾り付けなどを行い、子どもも大人も楽しく参加できます。また、大きな絵本や紙芝居、パネルシアターなどもあり、大人も絵本の奥深さや美しさなどを再認識できる内容となっておりますので、子どもたちと一緒に楽しい絵本の世界を堪能してください。

たくさんの方のご来場・ご参加をお待ちしています。



新シーズンでの飛躍を誓う

プロ野球・横浜の高崎投手(八丁区)が表敬訪問

12月28日(月)、プロ野球・横浜ベイスターズの高崎健太郎投手(八丁区出身)が町役場を表敬訪問し、奥名克美町長に昨シーズンの報告を行い、新シーズンの抱負を述べました。

高崎投手は、白旗小で野球を始め、甲佐中、鎮西高を経て、社会人野球の日産自動車(神奈川県)で活躍し、平成19年に入団。昨シーズンは主に中継ぎと



▶表敬訪問して、奥名町長から激励を受ける高崎投手

る活躍が期待されます。

ソフトテニス九州大会に出場

甲佐中2年の田中瑠奈さん・浜村夕衣さん

12月26日(土)・27日(日) 突破を目標に掲げて大会に臨み、熊本市で、平成21年度第24回九州ジュニア選抜インドアソフトテニス大会が開催され、個人の部に田中瑠奈さん(甲佐中2年・岩下一区)・浜村夕衣さん(同2年・下豊内区)ペアが出場しました。

3回戦を勝ち上がりベスト16に進出しました。大会を振り返り、田中さんは「2人のチームワークを意識して、試合に臨みました。どのチームも強かったです」、浜村さんは「九州大会のレベルを感じる事ができ、課題に気が付きました。今後は、個人・団体ともがんばりたい」と語りました。

同ペアは、昨秋に開催された郡新人戦を優勝し、県大会で上位入賞して同大会に出場。初戦



▶ベスト16に勝ち進んだ浜村さん(写真左)・田中さん(右)

新春の箱根路でたすきをつなぐ

稲葉智之競技者(船津区)が箱根駅伝出場

1月2日(土)・3日(日) 戸塚・21・5^キに出場し、1

時間8分24秒で区間順位13位で力走。帝京大は、総合成績11位でフィニッシュしました。

稲葉智之競技者(帝京大2年・船津区)が出場しました。同駅伝は、関東学生陸上競技連盟が主催。東京都千代田区大手町から神奈川県箱根町までの往復コース10区間217・9^キを、20チームで争われました。稲葉競技者は、8区(平塚)

稲葉競技者は、甲佐中から熊本工高を経て、帝京大に進学。本町出身者の同駅伝出場は、第47回(昭和46年)・第48回(同47年)大会に出場した蜂谷英明さん(国土館大)以来38年ぶりの快挙となりました。

男女共同参画社会の実現を

第1回町男女共同参画社会推進懇話会



▲町男女共同参画社会推進懇話会での協議の様子。会長に選任された佐藤美紀子さん(浅井区)があいさつ。

1月21日(木) 町生涯学習センター視聴覚室で、第1回町男女共同参画社会推進懇話会が開催されました。参画社会推進計画」の試案作成などに取り組みます。

同会は、本町における男女共同参画社会に関する取り組みの推進に資するために設置。委員は、各種団体や町内進出企業、民生・児童委員の代表や公募による選出者など10人で構成されます。美町長が「男女共同参画社会の実現は、現代社会の最重要課題」として、参画社会の推進に取組みたい」とあいさつ。会長選任が行われ、佐藤美紀子さん(浅井区)が選任されました。会議後には、同センター・ホールで、町幹部職員で構成する町男女共同参画推進会議と合同での研修を実施。県総務部男女共同参画・協働推進課から講師を迎えて講話を聞きました。

主な活動として、関連施策や先進事例などについての調査や検証などを行って、町が、平成22年度に策定する「町男女共同

ま
ち
の
話
題

税金

◆平成22年度から差し押えた 動産・不動産の公売会開催

平成22年4月から郡内4町の徴収率向上のため、各町が税務課職員を相互派遣し協力し合う併任徴収による捜索を実施し、徴収体制の強化と滞納処分を強力に推進し、滞納金の縮減に取り組みます。

徴収強化に伴い、差し押えた動産・不動産は公売会により売却し、その代金を滞納額に充当します。納税相談には随時応じますので、税務課までご連絡ください。



▲多くの来場者でにぎわいを見せる公売会の会場

◆住民税の年金からの天引き についてのお知らせ

税法の改正により、平成21年10月に住民税の年金からの天引き（特別徴収）が始まり、平成21年度は普通徴収（納付書および口座振替）と年金からの天引きで納め

ていただきました。

平成22年度は、平成22年2月支給分の年金から住民税が天引きされる皆さんは、年金からの天引きだけで納めていただきます。

※天引きされていない皆さんについては、納付書または口座振替で納めていただきます。

●平成21年度住民税の納め方

年金収入にかかる住民税の半分を、平成21年9月までは納付書または口座振替で納めていただきました。また10月から、年金からの天引きで残り半分を納めていただいています。

●平成22年度住民税の納め方

平成22年2月支給分の年金から天引きされる金額と同額が、平成22年4月・6月・8月支給分の年金からそれぞれ天引きされます。そして、平成22年度住民税の年税額から4月・6月・8月の年金で天引きした金額を差し引いた残りの税額を3回に分けて、平成22年10月・12月・平成23年2月支給分の年金から天引きされます。

※平成22年8月支給分までの年金から天引きされた金額で、住民税の年税額を超過した分は、納付が確認でき次第還付します。

●住民税の年金からの天引きと年度別の納め方

(例) 住民税（年金所得のみ）の年税額が6万円の場合

◆平成21年度の納め方

月	納付書（普通徴収）				年金天引き（特別徴収）		
	6月	7月	8月	9月	10月	12月	2月
期別	1期	2期	3期	4期			
税額	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	1万円	1万円	1万円
算出方法	年税額の2分の1を4回で納めます。				年税額の2分の1を3回で納めます。		

◆平成22年度の納め方

月	年金天引き（特別徴収）					
	4月	6月	8月	10月	12月	2月
税額	1万円	1万円	1万円	1万円	1万円	1万円
算出方法	平成21年度2月と同じ額を納めます。			年税額の残りを3回で納めます。		

水俣病語り部の会では、水俣病が伝染病として扱われていたところ、言われなき差別を受けてきたこと、それを糧として生きる人生観を語り続けておられます。

◆こころ豊かに共に生きるII シリーズ⑧
●水俣病の体験から
知ったかぶりは罪
差別をなくす最初の一步は
知ろうとすること、知ろうとし
続けること

水俣病語り部の会では、水俣病が伝染病として扱われていたところ、言われなき差別を受けてきたこと、それを糧として生きる人生観を語り続けておられます。

◆こころ豊かに共に生きるII シリーズ⑧
●水俣病の体験から
知ったかぶりは罪
差別をなくす最初の一步は
知ろうとすること、知ろうとし
続けること

水俣病は、工場排水と一緒に流れ出した毒性の強い「メチル水銀」を取り込んだ魚介類を、長い間、たくさん食べたことにより、発生しました。

◆こころ豊かに共に生きるII シリーズ⑧
●水俣病の体験から
知ったかぶりは罪
差別をなくす最初の一步は
知ろうとすること、知ろうとし
続けること

水俣病は、空気や食べ物を通じて伝染するようなことはなく、また、遺伝により発生することもなく、もちろん水俣地域特有の病気（風土病）でもありません。

◆こころ豊かに共に生きるII シリーズ⑧
●水俣病の体験から
知ったかぶりは罪
差別をなくす最初の一步は
知ろうとすること、知ろうとし
続けること

同じ悲劇を繰り返さないよう、本当のことを知ってもらうために、語り部の皆さんは、今日も語り続けておられます。

◆こころ豊かに共に生きるII シリーズ⑧
●水俣病の体験から
知ったかぶりは罪
差別をなくす最初の一步は
知ろうとすること、知ろうとし
続けること

◆住民税の住宅ローン控除の手続きと対象者追加について

●平成22年度から申告手続きが不要になりました

税源移譲により、平成20年度から住民税の住宅借入金等特別税額控除（以下、住宅ローン控除）が創設されました。

創設時の対象者は、平成11年から平成18年までに入居した皆さんでしたが、新たに平成21年から平成25年までに入居した皆さんも対象となりました。

さらに手続き方法が変更になり、これまでは住民税の住宅ローン控除を受けるためには申告書の提出が必要でしたが、平成22年度からは提出が不要になりました。

※所得税の住宅ローン控除については、従来どおり申告手続きが必要です。

●対象者

所得税の住宅ローンを受けており、所得税から控除しきれなかった住宅ローン控除額がある人
◎平成11～18年に入居した人
申告書の提出は、平成22年度か

らは不要です。
◎平成19・20年に入居した人
対象になりません。

※所得税において、控除期間を15年に選択できる特例があるため。
◎平成21～25年に入居した人、または入居を予定している人
住民税の住宅ローン控除の申告は不要です。

●注意事項

住民税の住宅ローン控除額を算出するために、源泉徴収票または確定申告書に次の2項目が記載されている必要があります。

記載されていない場合は、控除額を反映することができません。

①住宅借入金等特別控除(可能)額
②居住開始年月日

●控除額
控除額については、次のいずれか小さい額が該当します。
・「源泉徴収票または確定申告書の『住宅借入金等特別控除(可能)額』から、『住宅ローン控除適用前の所得税額』を引いた額

・所得税の課税総所得金額等の額
5割(97,500円を限度)



▼ご案内

甲佐町公民館大会のご案内

●第13回甲佐町公民館大会

- ・大会テーマ
「住民参加による公民館活動」
- ・日時
2月27日(土) 午前9時
- ・会場
町生涯学習センター・ホール
- ・実践発表
緑町公民館、北早川公民館
- ・講演
演題 「地域再生と人づくり」
講師 江藤訓重さん(地域おこしの第一人者・福岡県八女郡星野村副村長)
- ・アトラクション
フラダンス
- ・大会参加者
町内公民館関係者、民生・児童委員、老人クラブなど、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

消をテーマに、地元で取れる野菜などを素材に使った家庭的な料理の調理方法を学び、調理実習を行います。



▲家庭的な料理の調理方法を学ぶ「おとこの料理教室」

公民館自主講座「おとこの料理教室」は、毎月第3木曜日午後6時30分から午後9時30分まで、城南町の火の君文化センターで開催しています。講師は沼田峰子さん(府領区)で、受講生11人。地産地

公民館自主講座紹介
「おとこの料理教室」

1月21日(木)の講座では、スペイン風オムレツ、炊き込みご飯、野菜サラダを調理。首をかしげながらも、包丁を手にして丁寧に材料を切り刻み、大きな手で自前のフライパンを振る受講生たちの勇姿は料理人そのもの。上手に出来上がった歓声と失敗してしまつた悲鳴が入り混じる中、受講生特製のオムレツが次々と完成しました。

主催講座「こども講座」
新春たこ揚げ大会開催

1月23日(土) 中甲橋グリーンパークで、新春たこ揚げ大会を開催しました。

大会には、親子連れなど18人が参加。寒さが厳しいながらも風がほどよく吹き、たこ揚げに向いた絶好のコンディション。参加者たちは、えと

たこ糸がなくなるほど大空に高く舞い上がり、色鮮やかなたこ子どもたちの歓声が冬景色を彩りました。



▲手作りたこを持ち寄って参加した子どもたち

3世代で参加した家族連れは、保育園児の子どもが父親と一緒に作ったたこを一生懸命に空高く揚げて、舞い上がった様子を、家族全員でうれしそうに見上げました。

LIBRARY

私が紹介する本は、『十二支のおはなし』という本です。

十二支の本は、ずっと昔の年のくれに、神様が動物たちをごてんに集めて、「明日は、新年のごあいさつに来なさい。早いものからじゅんに12番まで、1年間ずつその年のたい

今月の案内人



渡邊 加奈さん
(大町区)

しょうにしてあげよう」と言うところからはじまります。

動物たちはとてもよこんで、中でもねこは、はしゃぎすぎて大事なことを忘

～ My Favorite Story ～
私のおすすめ図書

『十二支のおはなし』(内田麟太郎文、山本孝絵)
年の暮れに神様から「新年のあいさつに来た者で早い順に、1年間ずつその年の大将にする」と言われ、動物たちは大喜び。さてさて、誰が1番になるのやら…。

れてしまうくらいよろこびます。その大事なことを、ねこはねずみにききますが、ねずみはすました顔でうそをおしえます。

どの動物が1番にやってくるのか、動物たちがどうやってやってくるのか、とってもわくわくします。それと、ねずみにうそをおしえて

もらったねこがどうなったかも、さいごになるとわかるので、とってもおもしろいです。

みなさんも、ぜひ読んでみてください



元気いっぱい
こうさっ子!



田上 紘太郎 くん
(下横田区)

ご飯大好き!
日々成長中です
〈父・和広さん 母・ゆみさん〉

HEALTH CALENDAR

2・3月の保健活動

- ◆ 4か月・7か月児健診
2月18日(木) 午前9時
3月25日(木) 午前9時
 - ◆ 10か月児教室
2月5日(金) 午前9時30分
 - ◆ 1歳6か月児健診
3月16日(火) 午後1時
 - ◆ 3歳児健診
3月16日(火) 午後1時20分
 - ◆ BCG予防接種
3月11日(木) 午後1時30分
 - ◆ 3種混合予防接種
2月9日(火) 午後1時30分
3月2日(火) 午後1時30分
3月26日(金) 午後1時30分
 - ◆ 甲友会
2月17日(水) 午前10時
3月30日(火) 午前10時
- ▶ お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
☎096-235-8711

❖ お風呂で体のしんから温まる

寒い日が続くと、温泉に入っただけ、体のしんから温かくなりたいものです。しかし、毎日温泉というのも難しいものです。そこで、家庭のお風呂で、しんからポカポカしてみませんか？

❖ 入浴の効果で健康を促進

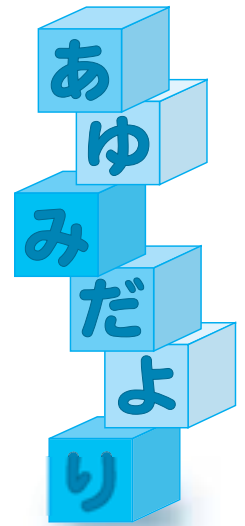
入浴は体を温め清潔にするだけでなく、水圧やお湯の温度などの効果で血行がよくなつて新陳代謝が活発になり、筋肉の代謝が高まれば疲労物質の排泄が促進されて疲労がとれます。

ぬるめのお湯にゆつたりつつかると、副交感神経の働きが活発になり、緊張がほぐれてリラックスできます。

❖ 理想的な温度と入浴時間は？

体への負担が少ない半身浴で20〜30分、湯温は38〜40℃とややぬるめが理想的です。

また、人の体は冷えてくると眠くな

ゆつたりお風呂で健康的に！
～寒い季節での上手な入浴～

町総合保健福祉センター
町地域包括支援センター
☎096-235-8711

るといふ特性があります。風呂上がりから30分位は体がポカポカしています。それが、以降は徐々に冷えてきます。この「冷え」が眠くなるポイントです。ぐつすり眠るためには、就寝予定の30分前に入浴を済ませれば、寝付きやすくなるようです。

❖ ぬるいお湯で湯冷めを防ぐ

体のしんから温まるには、血液の循環が重要となります。血液が体全体を循環するには約1分かかります。

熱いとお湯に入っている時間が短いため体の表面しか温まらず、湯冷めしやすくなります。しかし、ぬるめのお湯に20

❖ 寒い季節での半身浴の方法

分間入ったとしたら、血液が20回循環したことになり、湯冷めしにくいと言えます。ただし肩まで湯につかると、心臓や肺に水圧がかかり負担となるので、半身浴でゆつたり入るほうが体に負担が少なく温まることができます。

1 額に汗がにじみ始めたら、浴槽から出る目安。さらに入り続けると脱水症状になる場合もあるので、ほどほどにしましょう。また、風呂上りの水分補給も忘れずに。

2 半身浴では肩が冷えるため、乾いたタオルを肩にかけたり、浴槽のフタを半分閉めて蒸気で上半身を温めたりするのも効果的。湯桶や手などで肩から湯をかけてもいいでしょう。

3 風邪を引いてお風呂に入れないときは、「足湯」がお勧め。血液を温めると免疫力がアップ。足裏を、湯の入った洗面器やバケツに入れて温めるだけです。

情報広場

お知らせ

新型インフルエンザ ワクチン接種について

町では、優先接種者のうち生活保護世帯および町民税非課税世帯を対象に、新型インフルエンザワクチンの接種補助事業を実施しています。

対象者でワクチンを接種した人は、申請期限までに町総合保健福祉センターに申請してください。

申請書は、町総合保健福祉センター、町住民生活課、町内受託医療機関に備え付けてあります。

また、厚生労働省から新型インフルエンザワクチンの接種回数の変更に関する通知があり、中学生・高校生に相当する年齢の人は1回接種に変更になりましたので、併せてお知らせします。

- 町役場 ☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会 (町生涯学習センター) ☎096-234-2447
- 町総合保健福祉センター ☎096-235-8711
- 町水道管理センター ☎096-234-0755
- 町民センター ☎096-234-2459
- 町学校給食センター ☎096-234-0255
- 町史編さん係 (町教育委員会社会教育課) ☎096-234-3310
- 町老人憩いの家 (社)甲佐町社会福祉協議会 ☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合 (クリーンセンター) ☎096-282-0688
- 上益城消防署 ☎096-282-1955
- 御船警察署 ☎096-282-1110
- 上益城広域連合 ☎096-237-2891
- 県御船保健所 ☎096-282-0016
- 県庁 ☎096-383-1111

▼申請期限

3月31日(水)

▼申請・お問い合わせ先

町総合保健福祉センター
☎096・235・8711

児童・生徒に対する就学援助制度についてのお知らせ

町では、経済的な理由で、児童・生徒の就学に困っている保護者に対し、学用品費などの援助を行っています。

援助を受けるためには、生活保護に準ずる程度に困窮しているなど要件を満たす必要があります。詳しい内容などについては、町教育委員会学校教育課または各小・中学校にお問い合わせください。

▼お問い合わせ先

町教育委員会学校教育課
☎096・234・1111

肝臓機能障害による身体障害者手帳が交付されます

平成22年4月から、肝臓機能

障害による身体障害者手帳が交付されることになりました。

詳しい手続き方法や指定医のいる医療機関などについては、町福祉課窓口までお問い合わせください。

▼対象者

- ・認定基準に該当する肝臓機能障害のある人
- ・肝臓移植を受け、抗免疫療法を実施している人

▼認定基準

主として肝臓機能障害の重症度分類であるChild-Pugh分類によって判定します。3か月以上、グレードCに該当する人が、おおむね身体障害者手帳の交付対象となります。ただし、診断前の6か月間にアルコールを摂取している人などは対象となりません。

※Child-Pugh分類

肝性脳症、腹水、血清アルブミン値、プロトロンビン時間、血清総ビリルビン値によって肝臓機能障害の重症度を評価し分

類するものです。

▼手続き

申請書、診断書、写真(縦4センチ×横3センチ)を町福祉課窓口へ提出してください(診断書は、身体障害者手帳指定医が作成したものに限りません)。

▼お問い合わせ先

町福祉課
☎096・234・1111
(内線144)

消費者ホットライン「守ろうみんなを」がスタート

全国共通番号で消費者被害の身近な相談に応じる、消費者庁による「消費者ホットライン」の全国運用が、1月12日(火)から始まりました。

消費生活における各種トラブルに直面した際に、近くの相談窓口の連絡先が分からない場合でも、「消費者ホットライン」に電話をかけると、その解決のための助言やあつせんを行う消費生活センターなどの相談窓口

日曜当番医

▶町総合保健福祉センター ☎096-235-8711

2月7日	桃崎整形外科	☎096-235-8111
2月14日	荒瀬病院	☎096-234-1161
2月21日	谷田病院	☎096-234-1248
2月28日	小屋迫医院	☎096-234-0165
3月7日	荒瀬病院	☎096-234-1161

2010年世界農林業センサス

▶町総務課 ☎096-234-1111(内線252)

農林水産省では、2月1日現在で、全国一斉に「2010年世界農林業センサス」を実施しています。

農林業を営む皆さんのところに調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いします。統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。

を案内します。これにより、消費生活相談の最初の一步を踏み出しやすくするものです。

固定電話、または携帯電話から電話をかけるとガイダンスが流れます。

消費生活相談でどこに相談してよいか分からない場合には、一人で悩まずに「消費者ホットライン」をご利用ください。

▼ご相談先
消費者ホットライン

☎0570・064・370

※電話料金は、相談窓口へ転送後から通常の電話料金がかかります。

▼お問い合わせ先
町福祉課

☎096・234・1111
(内線145)

食品表示に関する産地偽装の罰則が強化されました

食品表示については、さまざまな法律などの決まりがありますが、この数年、賞味期限の改ざんや産地偽装など消費者の食に対する信頼を揺るがす事件が後を絶ちません。

平成21年4月に産地偽装などが防ぐため、「農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律」(JAS法)が改正されました。

消費者の信頼を回復し、誰も

が安心して安全な食品を食べられるように、皆様のご理解・ご協力をお願いします。

▼JAS法の改正内容

- ・品質表示義務を明文化
- ・品質表示基準違反にかかる業者名の公表などの規定の新設
- ・産地偽装に関する罰則の適用

▼罰則の例

原産地偽装の場合、個人は2年以下の懲役または200万円以下の罰金、法人は1億円の罰金。

※詳しくは、農林水産省ホームページ、または厚生労働省ホームページをご覧ください。

▼お問い合わせ先
県環境生活部食の安全・消費生活課

☎096・333・2290

- ・農林水産省ホームページ
URL <http://www.maff.go.jp/>
- ・厚生労働省ホームページ
URL <http://www.mhlw.go.jp/>

熊本県国際相談コーナーをご利用ください

県では、在住外国人の皆さんが地域で快適な生活を送るための支援策として、熊本県国際協会内に国際相談コーナーを設置しています。

入管法に関する手続き、住宅、医療、国際結婚、就労、教育などの各種情報の提供や生活相談

にに応じています。お気軽にご相談ください。

▼相談方法

来訪、電話、ファックス、メールのいずれでも可

▼対応外国語

日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語の5か国語に対応

▼相談日時

月々金曜日午前10時～午後4時

▼ご相談・お問い合わせ先

熊本県国際協会(県商工観光労働部観光交流国際課内)

☎096・385・4488

県上益城総合庁舎ダイヤルイン番号への移行について

県上益城総合庁舎は、1月12日(火)から、従来の代表電話番号を廃止し、新しく直通電話(ダイヤルイン)方式を導入しました。

このことにより、電話交換手による取次ぎを介さずに、庁内各課の係や班へ直接電話することができるようになりました。

直通電話番号の一覧を、県上益城振興局ホームページに掲載していますので、番号をご確認の上、ぜひご利用ください。

なお、これまでの代表電話番号(☎096・282・2111)は、緊急連絡用として、時間外または閉庁日などにご利用

いただく番号になります。

▼お問い合わせ先

県上益城地域振興局総務振興課総務調整班

☎096・282・3075

県上益城地域振興局ホームページ

URL <http://www.pref.kumamoto.jp/site/kamimashiki-hp/>

寄附金のお礼

ふるさと甲佐応援寄附金

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。

町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き、多くの皆様のご理解とご協力をお願いします。

▼ご寄附いただいた皆様

- お名前 ご住所
- ・柴田 郁子様 美里町
 - ・西本 修一様 神奈川県

▼平成21年度寄附金額合計
177万2,000円
(1月15日現在)

▼お申し込み・お問い合わせ先

町総務課
☎096・234・1111
(内線226)

クリーンセンターへのごみ搬入量(12月)

種別	搬入量	前月比	前年同期
可燃ごみ	207,780	23,420	14,420
資源ごみ	28,770	7,030	1,980
粗大ごみ	6,170	1,400	△1,080
合計	242,720	31,850	15,320

※単位はkg

▶町環境衛生課 ☎096-234-1111 (内線242)

交通事故件数

種別	発生件数
事故件数	1 (1)
死者	0 (0)
傷者	1 (1)

1月14日現在(カッコ内は前年比)

▶町くらし安全推進室(内線241)

出動火災件数

種別	発生件数
家屋	0 (0)
原野	0 (0)
その他	0 (0)
合計件数	0 (0)

1月15日現在(カッコ内は前年比)

▶町くらし安全推進室(内線241)

得たいと願う人で、毎日学校に通うことのできない事情にある人が、スクーリングや通信機関（郵送または放送）を利用して学習を進める教育制度です。入学の際は、学力検査や身体検査などは行わず、志願者の就業の有無や年齢は一切問いません。

本校は普通科で、4年修業です。また、条件を満たせば3年修業コースに入り、3年で卒業できます。

詳細につきましては、お問い合わせください。

▶ **学習の進め方** スクーリング（授業や行事、考査など）、レポート（課題提出）、1年次8科目で1科目年間2回の考査

▶ **学費など（年間）** 受講料も含め年間20,000円程度（入学時納入）、教科書・学習書代や副教材費、入学時点で体操服などの費用約35,000円

※教科書などは、入学後、所得や就業などの条件を満たせば、無償の申請ができます。

※各種奨学金制度もあります。

▶ **出願期間** 2月24日（水）～3月18日（木）

▶ **出願・お問い合わせ先**
 県立湧心館高等学校
 ☎096-372-5372

平成22年度前期技能検定

熊本県職業能力開発協会

熊本県職業能力開発協会では、平成22年度前期の技能検定を実施します。

技能検定は、働く人々の有する技能を一定の基準で検定し、国として証明する技能の国家検定制度で、技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として「職業能力開発促進法」に基づき実施しており、確かな技能の証とし

て各職場において高く評価されています。

▶ **受検申請受付** 4月5日（月）～16日（金）

▶ **実技試験** 6月7日（月）～9月12日（日）

▶ **学科試験** 8月22日（日）、29日（日）、9月5日（日）

※金属熱処理、写真を除く3級職種のみ、7月25日（日）

▶ **合格発表** 10月1日（金）

※金属熱処理、写真を除く3級職種のみ、8月27日（金）

※実施予定職種などの詳細はお問い合わせください。

▶ **お問い合わせ先**

熊本県職業能力開発協会技能検定課
 ☎096-384-1711

URL <http://www.pref.kumamoto.jp/site/noudai/>



みんなでつくる
 安全で安心な町

御船警察署

街頭犯罪（自転車盗、オートバイ盗、車上狙い、万引き、自動販売機荒らしなど）が多発しています。

今、子どもの見守り活動、防犯パトロールなど、自分たちの町を自分たちで守ろうという活動が盛んに行われていますが、そのキーワードは「地域の目」です。住民の連帯感で犯罪者を遠ざけ、安全で安心して暮らせる町にしていきましょう。

▶ **お問い合わせ先**

御船警察署

☎096-282-1110

子育て支援 カレンダー



❖ **甲佐保育園** ☎096-234-0186

園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）

❖ **若草保育園** ☎096-234-0013

2月5日（金）人形劇鑑賞

園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）

❖ **竜野保育園** ☎096-234-0519

2月3日（水）豆まき

2月10日（水）お誕生会

2月27日（土）発表会

園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）

❖ **乙女保育園** ☎096-234-3947

園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）

❖ **緑川保育所** ☎096-234-0789

2月3日（水）豆まき

2月26日（金）わくわくランドへ行こう

園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）

❖ **地域子育て支援センター
 （竜野保育園内）** ☎096-234-0305

2月1日（月）カレンダー作り

2月3日（水）豆まき

2月5日（金）園庭遊び

2月8日（月）シャボン玉遊び

2月10日（水）お誕生会に参加

2月12日（金）バレンタインのプレゼント作り

2月15日（月）シール遊び

2月17日（水）風船遊び

2月19日（金）発表会の練習見学

2月22日（月）体操遊び

2月24日（水）コーナー遊び

2月26日（金）戸外遊び

育児相談（月～金曜日）

体験保育（午前9時30分～正午）



お知らせ掲示板

募集

平成22年度甲佐町シルバー人材センター会員募集

甲佐町シルバー人材センター

甲佐町シルバー人材センターは、高齢者にふさわしい仕事を家庭や企業、公共団体などから引き受け、会員に提供する県知事の許可を受けた公益法人です。

自主的な会員組織ですので、会員は自ら組織や事業の運営に参画します。

当センターでは、平成22年度の会員を募集します。就業や収入の保障はありませんが、各人の希望と能力に応じた働き方ができます。

▶入会資格 原則として60歳以上の健康で働く意欲のある人で、当センターの趣旨に賛同していただいた人

▶入会方法 入会申込書に会費3,000円を添えて、当センターにお申し込みください。

▶お申し込み先・お問い合わせ先

甲佐町シルバー人材センター
(甲佐町社会福祉協議会内)

☎096-234-0423

平成22年度新規就農支援研修生を募集します

県立農業大学校

県立農業大学校では、県内で新たに農業を担う皆さんが基礎的な農業技術を体系的に学ぶために、新規就農支援研修を実施しています。

平成22年度は、本格的な就農を目指す皆さんを対象とした実践講座と、就農を検討している皆さんを対象とした就農予備講座を開講します。

●実践講座

▶対象者 県内において、農業を始めて間もない人や、これから農業を始めようとする人で本格的な農業を目指す人

▶募集期限 2月12日(金)

▶募集人員 45人程度

▶応募方法 受講願書に必要事項を記入し、郵送または持参してください。

※願書は、県立農業大学校、県地域振興局または県立農業大学校ホームページにご請求ください。

▶選考方法 書類審査および面接

▶面接日 2月23日(火)・24日(水)

※選考結果は、3月上旬に通知します。

▶研修期間 4月12日(月)～12月10日(金) 予定、毎週2日(月・金曜日)

または火・金曜日) 午前8時50分～午後3時10分

▶研修内容

①野菜・米麦栽培などに関する基礎技術の講義および実習

②営農計画方法、農業機械、農産物流通、農地・農業金融制度、農業簿記など

③農家派遣実習(11月中に18日間)、先進地事例視察

▶受講料 無料

※教科書・資料代などは実費負担あり。

●就農予備講座

▶対象者 農業に興味があり、将来、県内での農業を検討している人

▶募集期間 講座実施日の1か月前から1週間前まで

▶選考方法 書類審査

▶開催日 6月23日(水)、9月15日(水)、11月17日(水)のいずれかで、1人1回限り受講できます。

▶応募方法 受講願書に必要事項を記入し、郵送または持参してください。

※願書は、県立農業大学校、県地域振興局または県立農業大学校ホームページにご請求ください。

▶研修内容 熊本農業の概要、本校新規就農研修の概要、就農を考えるため基本的な知識など

▶受講料 無料

▶お申し込み・お問い合わせ先

県立農業大学校研修部

〒861-1113

合志市栄3805

☎096-248-1188

あなたも通信制高校で学んでみませんか

県立湧心館高等学校

県立湧心館高等学校では、平成22年度通信制入学志願者を募集します。

通信制課程とは、高校卒業の資格を

SPORTS

◆田上舞花競技者(上早川一区)が出場

1月24日(日)第27回熊日郡市対抗女子駅伝大会が開催され、郡代表として田上舞花競技者(甲佐中1年・上早川一区)が出場しました。

同大会は熊本日日新聞社などの主催で、7区間35kmのコースで争われ、19チームが出場。田上競技者は1区2.9kmを10分33秒で駆け抜け、区間14位でたすきをつなぎました。

また、岩井優紀競技者(中央高3年・西寒野区)も選手団に選ばれました。

総合成績は、菊池郡市が1時間40分47秒で優勝。上益城郡は1時間51分41秒で15位でした。



▲郡代表に選ばれた田上競技者(前列左から2人目)と岩井競技者(後列右から2人目)



炭俵づくり (宮内地区)

町民文芸

【短歌】 米納 三雄 選

すれ違うベビーカーの子に微笑めば振り返りつつ笑みぬ小春日
丑が去り迎えし寅の一年ぞ平穩無事に過ぐるを願う
咲き終えて濃き紅色に散り敷けり椿の花は重なり合いて
息を止め力の限り牛蒡引き尻もちをつき笑われており
白檀の香を焚き待つは上客であなただが来れば何して待たむ
普賢岳に真向かうホテルの窓開けて「おはよう」と言い吾は手を振る
新年を待たずに逝きし友偲び別れを惜しむ弔辞述べ居り
鍋囲む湯気の向こうに笑顔あり去る年惜しみ集える家族
敵が来る気配を知るや小鳥らはくわえし餌を落とし飛び去る
山茶花の散り敷く庭に小雀の二羽来て遊ぶ穏しき夕べ
年納めの墓参に来れば水仙の花一列に白く咲きおり
買い替えし「エコ運転」と表示するわが自動車は地球にやさし
正月をくもりガラスの視野絶てば蛹となりて厨房に居り
生け垣を剪定鋏でわれながら手際よく切る寅刈りはなし
風を切りわが前過ぎる黒肌の走者の汗の冬陽にひかる

内山タミエ 緒方 明美 赤星 延子 田添 徳子 塚原 暁益 本田富美子 松本ぬい子 森田 房恵 内田乃武子 井上ユリ子 上村 かず 吉永由紀子 本田 隆章 上村やす美 渡辺 幸士

皆さんの作品をお待ちしております。
(町公民館事務局 ☎096-234-2447)

【挨拶】

「お早う」で温もり貰う両隣
宴会前の訓辞は耳に届かない

北 仁子
丸岡はる子

【やっぱり】

また聞いた噂やっぱり棄てられぬ
悪い癖やっぱり私だめ女

緒方 瑞枝
布田 愛子

【福袋】「初詣で」

踊り場で中味見せ合う福袋
福袋封切るまでの夢を買う
破魔弓を担いで帰る初詣で

緒方 正堂
坂口 政子
美濃田一情

【川柳】

曾孫二人笑顔が家中和ませる
この顔が憎らしいのか犬吠える
風見鶏、自分の顔を見失う

成松 松枝
林 雅之
渡辺 幸士

目を見張る佛壇照らす秋夕焼

田端 慶子

心安立てに躓きて冬麗

楠本 美鶴

熱爛に亡夫の笑顔の浮かび来る

高田れい子

濯千す冬日眩しや目を細め

堀田 孝恵

【俳句】

小雪舞う子の手を頼りに診察へ

古田 幸子

寒き夜や便り途絶えし人想う

本田 信子

皓月山歴史は遠く月冴ゆる

本田サツ子

お誕生

住所	氏名	性別	保護者
白旗上	山下日向	女	祐生
早川内	佐村真莉	女	孝寛
豊横田	宇土初里	女	恵佑
吉中	永田侑俊	女	純裕
津志田	本田さ	女	恵子

ご結婚

住所	氏名
山都町	舛田剛樹
船津	金森友里恵
熊本市	伊藤辰徳
横田	岩越里恵
吉田	清住元一
熊本市	一村知勢子

おくやみ

住所	氏名	年齢	世帯主
下横田	浅木真一	85	真也
西寒野	大久保勝三	78	修
中山	北永サヨ	83	敏春
芝原	井上誠治	64	克子
船津	松本敏明	88	勝義
下横田	本村一之	85	一徳
岩下	内田シカノ	101	乃武子
上早川	溜瀧笑子	84	三男子
横田	田上時雄	95	和博
糸田	井芹ユキ子	80	博則
上早川	田上吉成	84	育生
上揚	赤星安博	68	清博
下横田	桑田孝喜	95	フサヲ
岩下	蛭原政武	51	めい子
上早川	溜瀧義晴	83	キミ工
糸田	松野テツ工	86	精喜
田口	上田眞澄	78	博子
下横田	篤岡良子	75	秀道
横田	山田道男	56	道男
上早川	美濃田ウメコ	96	絹子

〔町史編さんだより〕

甲佐を中世を通じて支配していたのは阿蘇氏でしたが、天正10年(1582)以降、島津氏から攻撃を受けるようになります。当時、益城郡の拠点は堅志田城(美里町)で、この城を奪取することが島津氏の肥後計略の重要課題となり、天正13年間8月13日の総攻撃によって実現します。

戦闘の様子を記した『上井覚兼日記』(島津家老の日記)によると、同時に落とされた城として「甲佐圍」の存在が知られます。「圍(かこい)」とは堀や土塁で囲まれた領土の拠点となる城郭で、島津軍は「甲佐圍」も「破却」して焼き払い占拠しました。この合戦は、島津氏の肥後における覇権確立をもたらし、後に豊臣大名が肥後に入る前提を形成したという意味で、ま

綿密な発掘調査が進む免の山の陣内館跡 (豊内)



さに肥後戦国史の終焉(えん)を告げるものとなりました。

同日記の記述を検討すると、「甲佐圍」はそれなりの規模を有し、堅志田城の緑川対岸あたりに存在したことが推測されます。その具体的な場所はどこで、どのような遺構が残っているのでしょうか。

甲佐の歴史を紡いで

～町史編さんだより(17)～

肥後戦国終焉の地「甲佐圍」

町史編集委員 稲葉 継陽 (中世)

第一の候補地は、上豊内にある「松尾城跡」(町指定文化財)です。同地の小高い丘の上(標高90m)に堀や土塁および郭跡が残り、「本丸」や「味噌倉」の地名が伝えられています。第二の候補地は、下豊内にある「陣内館跡」(同)です。標高1

00mの丘陵台地上にあり、大規模な土塁を伴う幅20mの堀が方形の郭を作り出しています。規模はまれに見る大きさであり、この城を構築した権力の大きさが推測されます。

現在、これらに関する文献資料は確認されていません。しかし幸いなことに、「陣内館跡」については調査事業が開始されました。綿密な発掘調査によって、構築年代や築城当時の構造を知ることができるようになるはずですが。

肥後戦国史の画期となった合戦が展開された「甲佐圍」について、こうした調査の成果をも反映させながら、町史で考えてみたいと思います。

▼『甲佐町史』編さんに関するお問い合わせ先
町社会教育課町史編集係
☎096・234・3310

編集後記

前ページの炭俵づくりに挑戦しているのは、宮内地区で地域の活性化に取り組み皆さん。わらを編む手元に目をやりつつ、「昔の人は、天気が悪い日は悪い日で、細かな手作業のいる仕事を文句も言わずがんばっていたんだねえ」と感心の一言も。現在、昔の暮らしの技や伝統に着目して受け継ぐとともに、地域の名産とならないかと思いをめぐらせ活動しています。

生活の中で切望するものを編み出すひらめき、希求されるものとなるよう産品を磨くはぐみ、そして、あまねく生活の中に広がりゆくつながり。時の流れとともに、この3つが重なり合い1つのうねりとなって、初めて名産が誕生するのでしょうか。

これからの活躍次第で、昔の暮らしの温もりを感じられる、地域の名産の誕生となるか、今後注目です。

DATA		
平成21年12月31日現在		
人口・世帯数	増減	
男	5,353	△23
女	6,110	△5
計	11,463	△28
世帯数	4,136	△4

木の風景

木の風景 [77]

津志田八幡宮の
イチョウ

所在地：津志田



イチョウ <銀杏・公孫樹>

イチョウ科 イチョウ属 [落葉高木]

津志田八幡宮の参道には、太い幹のイチョウがある。境内の周囲に立つ、「県緑化推進保存木」に指定されているクスノキなどの巨木に劣らない存在感を示す。

境内には、「津志田八幡宮グラウンドゴルフ愛好会」(31人)によって、

社殿を囲むように設計されたグラウンドゴルフ場が広がる。午後になると、きれいに整備されたコースを熟知した会員の皆さんが集まり、スティックを手に軽快な足どりでプレイを楽しむにぎわいが境内に響く。

<説明>

社寺の境内や街路樹として広く植えられて、高さ45m、直径5mになるも

のもある。樹皮は灰色で厚く、縦に割れ目ができる。

葉は幅5cmほどの扇形で中央に切れ込みがあるが、ほとんどないものもあり、秋には黄葉する。花は4月ごろに咲き、雌雄異株で、雄花は尾状で淡黄色、雌花は緑色で長い柄の先に裸の胚珠が2個ある。種子は直径約3cmの球形で9月ごろ成熟する。

広報

こうさ

2010年(平成22年)2月号
通巻487号

今月の表紙

津志田八幡宮境内に特設されたグラウンド・ゴルフ場でプレイを楽しむ「津志田八幡宮グラウンドゴルフ愛好会」の皆さん。